

平成28年度 社会福祉法人岡山市社会福祉協議会 事業計画

I 計画にあたって

現在、私たちの暮らす岡山市でも、少子高齢化や核家族化等による家族形態の変容によって、地域社会が大きく変わりつつあります。また地域住民が抱える生活課題は多種多様化しており、公的サービスだけで解決することが困難な中、地域で暮らす全ての人が生き生きと幸せな生活を送るためには、住民同士の支え合いやセーフティネット機能の強化が重要です。国においては、「ニッポン一億総活躍プラン」の策定に向けた議論が始まっており、女性も高齢者も地域でしっかりと活躍できる地域福祉活動の展開が求められています。

このような状況の中、本会では、昨年度から生活困窮者自立支援事業を本格実施し、加えて無料職業紹介センターをオープンさせるなど生活困窮者に対する支援を進めています。また、昨年介護保険制度改正に伴い「生活支援サービス体制整備事業」や高齢者の社会参加促進のための「生涯現役社会づくり事業」にも取り組んでおり、市民の社会参加促進や地域での福祉活動に関する話し合いの場づくり、社会福祉法人との連携強化に取り組んでいます。今後も、社協職員が積極的に地域に向き、市民や関係機関と共に地域の課題解決に努め、市民にとって役に立つ、頼りにされる存在になるよう努めます。

また、岡山市では高齢者や障害者の部門別福祉大会は開催されていますが総合的な福祉大会が開催されていないため、将来的な統合も視野に入れた初めての岡山市社会福祉大会を開催します。

さらに、今後ますます厳しくなると予想される介護保険事業においては、在宅高齢者向け介護サービス需要の高まりに対応することに努めるとともに、要援護者に対する権利擁護を積極的にすすめるべく、市民後見人の養成や法人後見事業を一層強化して体制の充実を図ります。

これらを踏まえ、岡山市社会福祉協議会の「財政の健全・安定化に向けた経営方針」及び「第2次地域福祉活動計画」、「第4次発展・強化計画」に基づき、役職員が一

体となって行政や各種団体、関係機関と連携して、取り組むべき組織体制の整備、財源の安定化、事業の実施を計画的に進め、「市民の参加と支え合いによるだれもが生き生きと暮らせる福祉のまちづくり」を進めていきます。

I. 基本理念

市民の参加と支え合いによる“だれもが生き生きとして暮らせる福祉のまちづくり”

II. 基本目標

1. 共に助け合い・支え合いのまちづくり
 - ①社協支部・地区社協活動の推進
 - ②ふれあい・いきいきサロンの推進
 - ③見守り・声かけ活動の推進
 - ④地域での話し合いの場の構築

2. 人づくり ボランティアの心を育むまちづくり
 - ①福祉教育の機会の提供
 - ②ボランティア相談体制の整備
 - ③活動機会の提供
 - ④担い手の育成
 - ⑤災害ボランティア支援体制の整備

3. ニーズを受けとめ、寄り添う体制づくり
 - ①無料相談事業の充実
 - ②身近な場所での相談体制の充実
 - ③生活課題解決に向けた支援体制の強化
 - ④権利擁護体制の強化
 - ⑤人材の養成と活動機会の提供

4. 安心して暮らせるための新たなサービスへの取り組み
 - ①地域主体の在宅福祉サービスの実施
 - ②社会福祉協議会らしい在宅福祉サービスの充実
 - ③地域に根差した子育て支援の充実
 - ④新たなサービスの開発に向けた調査研究活動の実施

5. 見える社会福祉協議会づくり
 - ①情報発信の仕組みづくり
 - ②関係機関への広報を強化

6. その他の事業

Ⅲ. 重点事業

1. 共に助け合い・支え合いのまちづくり

- 小地域福祉活動計画の策定
 - ・ モデル事業の実施
 - ・ 啓発セミナーの開催
- ふれあい・いきいきサロン活動の推進
 - ・ ふれあい・いきいきサロン交流会の開催(各福祉区、地区等)
 - ・ 子育てサロン交流会の開催
 - ・ 新規サロンの立ち上げ
- 安全・安心見守り・声かけ推進事業の拡充
 - ・ 「あんしんカプセルおかやま」の配布による見守り・声かけ推進事業
- 小地域ケア会議への参加・協力
 - ・ 話し合いの場づくり(ニーズの共有、ケース検討、地域活動への支援)
- 福祉区民生委員児童委員協議会事務局の運営
- ふれあい給食サービス事業の充実強化

2. 人づくり ボランティアの心を育むまちづくり

- ボランティア活動の推進(ボランティアセンターの運営)
 - ・ ボランティア相談・需給調整・情報発信
- 出前福祉体験事業の実施
 - ・ テキストの作成・活用
- 夏のボランティア体験事業の実施
- 生涯現役社会づくり事業の推進(生涯現役応援センターの運営)
- 手話入門講座の開催(年3回)
- 岡山市ボランティアフェスティバルの開催

- ふれあい演芸会の開催
- 災害支援ボランティア活動の推進
 - ・ 災害ボランティア講座の開催
 - ・ 災害支援ボランティアネットワーク会議の開催
 - ・ 県内社協の災害ボランティア担当者連絡会議の開催
 - ・ 災害支援ボランティア登録の拡充

3. ニーズを受けとめ、寄り添う体制づくり

- 生活困窮者自立支援事業の実施(寄り添いサポートセンターの運営)
 - ・ 生活困窮者支援ネットワーク会議の開催
 - ・ 地区民生委員児童委員協議会など地域関係団体との連携
 - ・ 自立相談支援事業の実施
 - ・ 就労支援の実施
 - ・ 家計相談支援事業の実施
 - ・ 住宅確保給付金の受付・相談等
 - ・ 関係機関とのネットワークづくり・社会資源の開発
 - ・ 寄り添いサポートセンターの周知・広報
- 日常生活自立支援事業の実施
 - ・ 福祉サービス利用援助事業の実施
 - ・ 福祉サービス利用援助事業に関する普及及び啓発
 - ・ 専門員・生活支援員の資質向上のための研修会の開催
 - ・ 契約締結審査会の開催
 - ・ 関係機関連絡会議の開催
- 法人後見事業の実施
- 市民後見人養成研修の開催
- 貸付事業
 - ・ 生活福祉資金貸付事業の実施
 - ・ 小口資金貸付事業の実施
 - ・ つなぎ資金貸付事業の実施
 - ・ 生活困窮者応急援護資金貸付事業の実施
- ひまわり福祉相談センター事業の実施

- 高齢者・障害者無料法律相談の実施
- 地域の相談受付体制の充実
 - ・ 各区事務所・分室の相談窓口機能の充実
 - ・ 寄り添い出張相談会の実施

4. 安心して暮らせるための福祉サービス及び新たな福祉サービスへの取り組み

- 通所介護保険事業の実施(建部・瀬戸)
 - ・ 利用者増加策を構築し、サービスの質の確保
 - ・ 介護専門職の資質向上
 - ・ 社協内部との連携を図り、地域全体の福祉サービスの向上
 - ・ 事業のPR、他事業所間との意見交換会の開催
- 居宅介護支援事業の実施(建部)
 - ・ 利用者の状態に合った、適切な居宅介護サービス計画(ケアプラン)の作成
 - ・ ケアマネ研修会に参加し、介護支援専門員(ケアマネ)の資質向上
 - ・ 社協内部との連携を図り、地域全体の福祉サービスの向上
 - ・ 事業のPR、他事業所間との意見交換会の開催
- 訪問介護支援事業の実施(建部)
 - ・ 利用者増加策を構築し、サービスの質の確保
 - ・ ヘルパー研修会に参加し、訪問介護員(ヘルパー)の資質向上
 - ・ 社協内部との連携を図り、地域全体の福祉サービスの向上
 - ・ 事業のPR、他事業所間との意見交換会の開催
- 身体障がい者居宅介護事業(障がい者自立支援事業)の実施
 - ・ 利用者増加策を構築し、サービスの質の確保
 - ・ 調整員、登録ヘルパー研修会を開催し、資質向上
 - ・ 社協内部との連携を図り、地域全体の福祉サービスの向上
 - ・ 事業のPR、他事業所間との意見交換会の開催
- 障がい者相談支援事業の実施(パール特定相談支援事業所)
 - ・ 障がい者のニーズに基づいた利用者中心の支援強化
 - ・ 社協内部との連携を図り、地域全体の福祉サービスの向上
 - ・ 研修会に参加し、相談員の資質向上
- 児童館運営の充実強化(9館)
 - ・ 児童館運営協議会の開催

- ・ 児童館職員定例会の開催
- ・ 活動会議・実技研修の開催
- ・ 合同児童館定例会の開催
- 福寿苑「すまいるクラブ」事業(ミニデイサービス)の充実
- 生活支援サービス体制整備事業
 - ・ 協議体の設置
 - ・ 見守り・声かけ活動の推進
 - ・ 生活支援サービスの開発

5. 見える社会福祉協議会づくり

- 社協だより、ホームページ、フェイスブックの充実
- マスコミとの連携強化
- 岡山市社会福祉大会の開催(新規)
- 社会福祉協議会活動PRパネル展の開催
- おかやま NPO・ボランティアサイト「つながる協働ひろば」の運営協力

6. その他の事業

- 第16回障がい者スポーツ大会「輝いてキラリンピック」選手派遣業務(バレーボール大会)
- 岡山市介護予防ポイント事業の充実
- 赤い羽根チャリティーバザールの開催
- 岡山市敬老会・高齢者福祉大会・障がい者福祉大会・障害者体育祭
- 高齢者スポーツ大会(ボウリング大会)
- 第29回全国健康福祉祭ながさき大会(ねんりんピック長崎2016)
- 岡山市障害者製作商品販売等事業
 - ・福祉の店元気の輪、福祉ショップテルベ、出張販売等